

隠岐水産高校創立100周年記念
カッターレース大会



総合誌 隠岐の島

おきのしま

2007
霜月
November
第37号

人口と世帯数

平成19年10月1日現在

人口	16,640(-28)	人
男	7,899(-14)	人
女	8,741(-14)	人
世帯数	7,375(-6)	世帯

※括弧内は前月比

町民総観光宣伝マン目指して 2

CONTENTS

- まちのできごと 4
- まちの施策・行財政改革・わがとこ知っとこ 6
- まなびのひろば・としょかん 8
- 福祉 10
- 公民館コーナー 12
- お知らせ・行事予定表・広告 13



隠岐の島町ホームページ
代表メールアドレス

<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/>
jouhou@town.okinoshima.shimane.jp



自発的に隠岐の島PR活動を実践されたクルーを紹介しします!

隠岐の島町美容師組合



ポスター、スタッフウェア等は役場が提供。また観光パンフ、特産品チラシ等は観光協会や各企業が提供しました。

- 活動期日：平成19年8月27日(月)
- 活動場所：くにびきメッセ(松江市)
- イベント名：第91回 トップマスターズライオン発表会
- 全国の美容師の資質向上を目的として開催された発表会会場内で、特産品等を持ち込み宣伝活動を行いました。県内外から3,000人以上の来客があるイベント機会を利用して、宣伝活動への取組みを美容師組合自らの提案により、準備され積極的に活動されました。

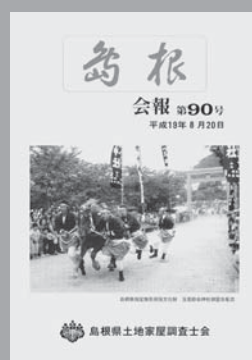
西郷中学校



JR松江にて

- 活動期日：平成19年9月4日(火)
- 活動場所：松江駅・島根大学(松江市)、京都市、奈良市
- イベント名：修学旅行を利用したの観光PR【松江駅にて】
自作のパンフ、チラシを配布しオリジナルポスターを掲げ、銭太鼓としげさ踊りを披露しました。水産高校の缶詰、そばかりんとう、アゴだしなどを試食してもらいながらの販売も行いました。プレスリリースする事により、この模様をTV局4社、新聞社6社が取材に来られマスコミ媒体での露出チャンスを獲得しました。
【京都・奈良にて】
終日、オリジナルTシャツを着て活動しました。総勢70名もが同じTシャツを着て歩いてるだけで、至るところで声をかけられたり、写真を撮られたりしました。嵐山では天龍寺の和尚さんが早朝座禅の講話の中で「自分たちの出身地を堂々とPRする姿勢に感銘を受けました」と絶賛されたそうです。

土地家屋調査士会



- 業界誌を活用したのPR
- 島根県土地家屋調査士会の会報誌の表紙に隠岐支部会員の渡辺義正氏が「玉若酢命神社御霊会風流」の写真を提供され、また表紙裏には御霊会風流の説明も掲載し会員及び業界関係者、関係団体に配布されました。

自分もやってみたい!という方は
こちらへご相談ください

隠岐の島町役場 観光商工課 ◆ 電話: 08512-2-8575
E-mail: kankou@town.okinoshima.shimane.jp

町民総観光宣伝マン目指して!

～観光を機軸にした隠岐の島町の進む道～

■ 町民協働のまちづくり ■

本町の観光客は、1970年代の離島ブームの波を受け増加してきましたが、平成8年の23万3千人をピークに年々減少し、平成18年には14万5千人にまで落ちこんでいます。このような状況の中、今年3月に、『隠岐の島町絵の島花の島観光振興計画』が策定され、観光産業を本町の産業の機軸とするべく、住民・行政・企業等が一体となった取り組みが始まっています。

さて、この町に“来ていただく”には、まず、この町を“知っていただく”ことが大切です。町のPRというと「大変で誰にでも出来ることではない」と思いがちですが、身近なところで、ちょっと気にするだけで意外にCMチャンスはあるのではないのでしょうか?町民が我が町を良く知り、そして誇りを持って全国に向けて堂々と胸を張って紹介する事ができて、この町に生活する限りなくすべての人が、自らの意識で行動を起こせるようになった時、隠岐の島町はきっと誰もがうらやむ素敵な町になると思います。



西郷中学校の修学旅行(奈良 東大寺にて)

認知度 ~知名度アップ~

- 全国的には知られていない
- 絶え間ない「隠岐情報」の発信
- マスコミ媒体との連携、コネクション確立
- 口コミ情報伝播の重要性
- 出郷者への情報提供
- 隠岐ファン獲得

受入れ ~満足度のアップ~

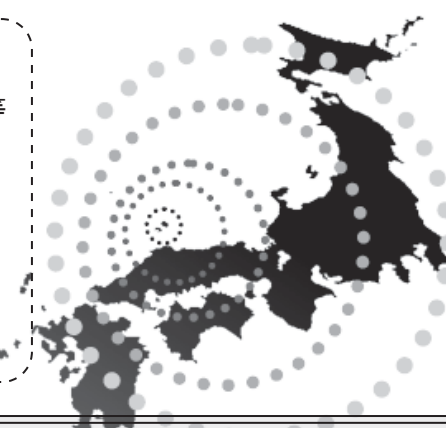
- タクシー、レンタカー、バス等の二次交通の充実
- 宿泊施設でのもてなし
- 隠岐らしい「食」の提供
- 素材の発掘と経験値の向上
- 観光ガイドの育成

誘客 ~旅行への誘発~

- 旬な情報発信による旅への誘い
- 旅行会社との連携
- 飛行機、船便の利用しやすさ向上

たとえば...

隠岐の島ウルトラマラソンでは、全国31都府県からたくさんのランナーの方が来島されました。隠岐の島で他では得られない感動を得、満足度の高い体験をする事によって、リピート率の向上や新たな来島者の獲得やPRに結びつくものと考え実践しています。



9月30日
10月6日,7日

隠岐の水産業を支え続けて百年 隠岐水産高校創立百周年記念事業が開催



今年100周年を迎える隠岐水産高校では、記念事業として様々な行事が行われました。先月号ですでお伝えした第13回隠岐古典相撲大会をはじめ、9月30日(日)には水高生、一般合わせて8チームが18レースの熱戦を繰り広げた Cutter レース大会、10月6日(土)は記念式典と元横綱北勝海の八角信芳氏による記念講演、10月7日(日)は記念水高祭に加え“水産魂”である合言葉「熱・意気・団結」が刻まれた記念碑の除幕式も行われ、100年という区切りの年を華やかなイベントで飾りました。また10月6日と7日には、ともに水高相撲部OBでもある福岡・竹谷の両力士も母校の記念行事に訪れ、華を添えました。

隠岐水産高校は明治40年に西郷町外11村組合立甲種隠岐商船学校として設立。何度か改称したのち昭和23年の学制改革で「島根県立隠岐水産高等学校」に改められ、現在まで100年間で7,000名以上の卒業・修了生を送り出してきました。



10月5日 蓮華会舞保存会が 町長に現状報告



10月5日(金)、隠岐国分寺蓮華会舞保存会の村上秀男会長(写真中央)と吉田重治副会長(写真右)が役場を訪れ、保存会の活動やこれからの見通しなどを町長に報告されました。また、村上会長が手作りで復元した面5点が披露されました。

今年2月に隠岐国分寺が焼失した際、蓮華会舞で使用する面や衣装、舞台なども一緒に失われましたが、文化庁の半額補助と県、町、保存会が費用を負担し総額約900万円をかけ復元に取り組んでいました。この度、道具一式の復元が完了する運びとなったため、11月25日に開催される「隠岐乃國伝統芸能祭」で復活公演が行われることが決まりました。

平安時代の香りを今に伝える、貴重な伝統文化である蓮華会舞。保存会をはじめとする関係者の方々の取り組みには、「蓮華の火」を消すまいという熱意が伝わります。

まちのできごと

トピックス
in 隠岐の島町

9月30日

屋内温水プールで スイミングカーニバル開催



9月30日(日)、栄町の屋内温水プールで「第1回スイミングカーニバル」が開催されました。水中二人三脚やあめ取り競争、ターザンジャンプ、水上玉入れなどの競技に、幼児から小学生までの約70人が参加しました。今回が第1回となる「水の運動会」ですが、子供たちは大きな歓声をあげて元気いっぱい楽しんでいました。

9月30日

隠岐の黒曜石が語る 古代のロマン



9月1日から30日までの間、隠岐の島町図書館の展示コーナーでは、県内や町内で出土した黒曜石を展示する「3万年の里帰り 隠岐産黒曜石展」が開催されました。

その最終日となる30日、『隠岐の黒曜石の世界』と題して島根県埋蔵文化財調査センターの伊藤徳広氏による展示解説が行われました。講演では、品質に優れた隠岐産黒曜石が重宝され、全国に広がっていったことなどを紹介。参加者は物言わぬ黒曜石にまつわる3万年のロマンに思いをはせていました。

9月20日

大きくなって帰ってきてね マダイの稚魚を放流~布施



子供たちに水産業や魚のことをもっとよく知ってもらおうと、9月20日(木)布施漁港で布施小学校の児童によるマダイの稚魚放流体験が行われました。

主催は町とJFしまね西郷支所で組織される「隠岐島後地域水産振興部会」。この日は役場布施支所で水産関係者による水産業などについてのお話があった後、支所前の岸壁で放流が行われました。子供たちはそれぞれ小さなバケツを手に、10cmほどの稚魚を次々と海に放していました。

9月22日

隠岐空港「空の日」開催 広い滑走路でのびのび



9月22日(土)、隠岐空港で恒例の「空の日」イベントが開催されました。先着200名のくじ引きを目当てに、開始時間前から会場の隠岐空港ターミナルビル前には長蛇の列。エプロンにはC-1輸送機やYS-11が展示され、滑走路ではフリスビー大会やペットボトルロケット大会など、広い滑走路を使った多彩な催しが行われました。

まちの 第5回 施策

地域医療について

保健課長 岩水 守

◆診療所の概要

本町の診療所は、診療所3ヶ所、へき地診療所2ヶ所、歯科診療所3ヶ所があり、疾病や外傷等に対する治療はもとより、住民の方々の日常の健康管理、健康相談など「かかりつけ医」としての重要な役割を果たしています。



それぞれの診療所においては、一般外来はもちろんのこと、特別養護老人ホームの受託診療や、併設施設の短期入所者の診療、予防接種・基本健診等の医療業務を行うとともに、医師・保健師・栄養士が一体となった個別指導を充実させ、地域に密着した保健指導に取り組んでいます。

◆夜間の救急医療について

住み慣れた地域で生活し、住民一人ひとりが安心して医療サービスを受け、健やかで心豊かな暮らしを営める環境を整えることが大切であると考えています。しかし、診療所における夜間診療は、医師を24時間拘束することになり、精神的にも肉体的にも大きな負担となりますことから、診療所での夜間の救急医療には対応していませんので、ご理解をお願いいたします。

なお、夜間の救急医療は、診療所の先生方にも隠岐病院の当直や時間外待機に加わっていただき、在宅での「看取り」などに、隠岐病院で対応していただいていますので、よろしくお願いいたします。

◆医師及び看護師の確保について

隠岐で地域医療を担う医師及び看護師の人材育成を図るため、高等学校と連携し島根大学医学部や看護短



五箇診療所

期大学の地域推薦入学制度、島根県や隠岐広域連合の奨学金制度などを周知し、人材を確保していきたいと考えています。

また、住民の方々から隠岐出身、および隠岐での勤務を希望される医師の情報を募集しています。ご提供いただいた情報は、適正な管理を行いながら、医師確保のために利用させていただきますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

◆隠岐病院の整備について

住民の安心な定住を求める1万人を超す署名を頂いた隠岐病院の新築につきましては、隠岐病院の経営状態の悪化から、改善に向けた取り組みを優先しながら整備の検討を進めてまいりました。

連載 行財政改革

第6回

グリーンカーテンによる省エネ効果は？

グリーンカーテンとは？

ゴーヤ（ニガウリ）などのつる性植物を窓の外に這わせることで夏の日差しを和らげ、室温の上昇を抑え、冷房効果を高める自然のカーテンです。

今年の夏は猛暑日という新しい気象用語まで生まれるほどの猛暑で、隠岐地方でも最高気温は8月16日に35.6℃を記録し、30℃を超える真夏日も8月中で24日間に登るなど取り分け厳しい暑さでした。

そんな中、役場本庁・隠岐島文化会館・五箇支所・五箇生涯学習センター・各保育所などの公共施設に5月半ばに植えたゴーヤは夏の暑い日差しを受け、順調につるを巻きつけ、施設の壁面を濃い緑に模様替えをし、グリーンカーテンとして涼風を運ぶなどその



威力を十分に発揮してくれました。役場本庁では自動ドアの開閉を減らすことによる冷房効果の向上、クールビズ対応、グリーンカーテンによる遮光・冷却効果などの相乗効果によって、8月の使用電力量を5%、料金は9.6%を削減することが出来ました。

電気料金は施設管理経費の約60%を占めており、それを削減することによって経費の削減に大きな効果が得られます。今年110本のゴーヤを植えつけました。休日の水やりなど管理に手間もかかりますが、来年の夏には対象施設を増やし、さらに苗の本数も倍増して植えつけるなど、施設管理経費のさらなる削減に取り組んでまいります。

わがところ 知つとこ 第8回 民俗編 vol.1 隠岐古典相撲のルーツを探る

昨年の新隠岐空港開港記念、今年の隠岐水産高等学校創立百周年記念と、2年続けて開催された「隠岐古典相撲大会」。夜を徹して、300番以上が取り組まれる島の一大イベントに島中が燃えたのは、記憶に新しいところ。隠岐の相撲は、そもそもいつ頃からどのように始まったのでしょうか。

今までの調査からは、はっきりとしたことはわかっていませんが、伝承によると、江戸時代末期の寛政年間、水若酢神社の改築にあたり、その資金を集めるために相撲の興行が行われたこととされています。このように、客から木戸銭を集め、その一部を神社などの修繕費等に充てていた頃の相撲を「勸進相撲」といい、隠岐の相撲はこのようなかたちで行われていたと考えられます。そのことから、「宮相撲」とも呼ばれるようになりました。水若酢神社が相撲の桧舞台と呼ばれているのも、勸進相撲の伝統によるものかもしれません。

現在の隠岐病院は、昭和51年に建設され、築後30年を経過したことによる老朽化や医療機能の拡充によって充分なスペースが確保できないなど療養環境が劣悪な現状であり、これを改善するため医療ニーズに応えられる病院整備が必要であると考えています。

◆診療所の体制について

診療所名	担当医	診療日
都万診療所	齋藤先生	午前 月曜日から金曜日 午後 水曜日
那久診療所	齋藤先生	午前 休診 午後 月・木曜日
五箇診療所	本多先生	午前 月曜日から金曜日 午後 火曜日
久見へき地診療所	本多先生	午前 休診 午後 月曜日
中村診療所	筑後先生	午前 月・木曜日 午後 月・水・木・金曜日
布施へき地診療所	筑後先生	午前 火・水・金曜日 午後 火曜日

明治38年に、日露戦争戦勝記念として、西郷で大規模な相撲大会が開かれています。すでにこの頃には、祝事のあった時に、神社以外でもこのような大会が行われていたことを示すエピソードですが、さすがに「日露戦争戦勝記念」とは、時代の空気を感ずります。さて、古典相撲は二番勝負で取り組まれ、先勝した力士が次の勝負で勝ちを譲ることから、人情相撲といわれています。この二番勝負、古くからの伝承のように思われがちですが、実は、昭和の初期は三番勝負もあり、また、昭和36年頃までの相撲では二番勝ての勝ちもあったようです。勝負の結果により後にしこりを残さないようにとの配慮から、現在のかたちに着いたものかもしれません。

◎参考図書 隠岐古典相撲誌（隠岐古典相撲大巾会）



大正6年8月の隠岐水産物品評会記念大会

第19回 町の元気印

こじま れん
古島 廉くん (栄町在住)

今回の元気印は、飯田小学校6年生で9月16日大阪で開催された都道府県対抗少年剣道大会で3位に輝いた島根県チームのメンバー、古島廉君です。小学校1年生のとき、兄も入っていた東郷剣友会に誘われたのが剣道との出会い。以来週2回の飯田小学校体育館での練習で腕を磨いてきました。6年生になった今年、夏休み前から島根県選抜候補の練習に参加し、大会に出場するメンバー6人に選ばれました。大会では中堅として2勝をあげ、見事チームの3位に貢献しました。得意技は「コテ」。「緊張すると思ったけど、試合が始まるとそれほどでもなかったです。得意技は決まらなかったけど、自分の力は出し切れませんでした。負けた相手は振りが速くて強かったです。」と全国大会の感想を語ってくれました。

今後の目標は、「県でトップを争う力をつけて、中学校3年生 になったときには全国でいい成績を残すようにしたいです。」とのこと。

大きな目標に向けて、腕を磨き、大きく羽ばたけるように頑張れ、古島廉君！

まなびのひろば
隠岐の島町教育委員会
TEL 08512-2-2006
Mail okidogo@mx.miracle.ne.jp



第1回 隠岐の島シーサイド マラソン大会

9月29日、第1回隠岐の島シーサイド“風”マラソン大会が隠岐島文化会館をスタート・ゴールとして行われました。

多くのランナーに親しまれてきた「隠岐島ハーフマラソン大会」が、昨年30回大会をもってその歴史を閉じたことから、新たな大会開催に向けて関係者が様々な検討を重ね、島民が健康づくりや親子のふれあいを目的に気軽に参加できる大会として生まれ変わったものです。

当日は好天に恵まれ、225名の参加者が町中に設定された3キロ、4キロ、8キロのコースを、沿道住民の声援を受けながら力走しました。一般参加者の中には、遠くは大阪、熊本といった本土のランナー24名も出場し、隠岐の島町観光協会から特別参加賞が渡されました。中学生の部は3人の合計タイムで競う団体戦も設けられ、男子では布施中学校「爆走問題チーム」が、女子では「西郷中学校女子バスケットボールチーム」が優勝し、真新しいカップを受け取りました。

ペアの部は、子どもがゴール付近で遅れたお父さんを待ち続け、お父さんが子どもにしかられる普段とは逆？の場面もありましたが、子どもと大人がコースを並んで走り手をつないでゴールし、秋晴れの下で親子の触れ合いを深めました。

～しまのたからもの～ Vol.3

おき こくぶんじ けいだい
～『隠岐国分寺境内』～

隠岐国分寺敷地内にある、創建当時の本堂跡と思われる所が国の史跡指定地になっています。元弘の変(1331)により、隠岐に配流された後醍醐天皇の行在所跡として史跡に指定されたものです。指定区域には44個の礎石が保存されています。



としょかん

隠岐の島町立図書館
電話 08512-2-2341 ●開館時間 10時～18時
FAX 08512-2-9198 ●休館日(月曜日・第3日曜日・祝日)
メール s-tosho@mx.miracle.ne.jp ※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も休館

ご意見ください

平成19年度も前半が終わりました。図書館の4月から9月の利用状況は下記のとおりです。

	18年度	19年度	増減
入館者数	38,983	36,715	-2,268
登録人数	341	271	-70
貸出人数	10,896	10,327	-569
貸出冊数	45,640	45,102	-538

昨年に比べ全ての数値が減少しています。イベント数の減少や、職員体制が変わったため一時的にサービスの質が落ちたことなど、様々な原因が考えられます。年度の後半は、利用の減ってきているAV資料(CD・ビデオ等)の充実を図ったり、サービスの質を向上させていきたいと思ひます。利用者の観点から、ここが悪い、もっとこうした方がいいなどの意見がありましたらお聞かせください。館内に投書用紙、投書箱も設置していますので、お気軽にお寄せください。

学校のお宝展 開催中

ただ今、隠岐の島町図書館展示コーナーにおいて、「学校のお宝展」を開催しています。著名人の書や郷土出身画家の絵など、町内の小中学校からお借りして展示しています。普段は点在しているお宝を、この機会にぜひご覧下さい。展示期間は11月30日までです。

おすすめの郷土資料

高宮清通写真集 隠岐の島 風景編
都万出身の写真家・高宮清通さんが5年間撮りためた隠岐の風景の数々が収められた写真集です。普段、生活しているだけでは見えてこない隠岐の美しい風景を堪能できる一冊です。

渾身 川上健一／著
水若酢神社遷宮奉祝記念の隠岐古典相撲を舞台に、ある家族にスポットを当てた小説です。主人公英明の正三役大関取組の場面は臨場感たっぷり。最後は英明一家の絆の深まりに感動できる一冊です。

おもちゃワクワク 親子実験教室

9月23日(日) 総合学習センター(元今津小学校)において親子実験教室が開催され、隠岐の島町の各地区から親子60名の参加がありました。講師は島根大学の名誉教授で出雲科学館館長でもある曾我部國久氏でした。たくましい子どもに育って欲しいという願いで事業を実施しており、親に頼りすぎたり、話をきくと聞かなければ、厳しく叱るという前提で実験教室は始まりました。まず、発泡スチロールの振動やヘリウムガスによる変声により空気中の存在や役割について学びました。「自分の声が気持ち悪い。」という子どもの感想がありました。電気学習では電気の＋－があり、互いに反発したり引きあつたりすることを、子どもの体や風船を使って楽しく実験しました。電子レンジの中に入れた電球や蛍光管を発光させる実験では、料理されたものや食品の栄養素がいかに壊されていくのかの説明があり、手作り料理の大切さを大人たちが再認識しました。一番人気だったのが液体窒素の実験です。「ちよつと怖かったけど、テレビで見ていた実験



マシュマロアイスをつくっているところ

を自分ですることができてよかったです。」という感想にあるように、液体窒素につけたゴムボールを割ったり、バナナで堅いものを叩いたりしました。1、2秒の間直接手を入れ素に大人も子どもも大喜びでした。最後に万華鏡作りをしました。ビーズが入れてあり、いろいろな模様ができあがります。曾我部先生から「万華鏡はいろいろな模様ができる。同様に君たちもいろいろな可能性をもっているのだから、困難なことに負けて立ち向かっていける人になっ欲しい」との話がありました。2時間という短い時間でしたが、親子ともに色々なことを学習した時間になりました。

一般会員 世帯総数 **4,194世帯** 納入合計額 **4,090,500円**

行政区名	件数	行政区名	件数	行政区名	件数	行政区名	件数	行政区名	件数	行政区名	件数
東町1	17	西町1	17	高井	25	倉見	31	箕浦	28	代	31
東町2	17	西町2	24	中岬	15	雨来	21	加茂	1	久見	61
東町3	17	西町3	11	先岬	14	神谷	29	加茂	2	向ヶ丘	3
東町4	12	西町4	22	先岬	2	西前の原	6	加茂	3	小計	617
東町5	15	西町5	14	小計	58	東前の原	18	小計	429	蛸木	68
東町6	25	西町6	10	日記	12	銚子	32	上元屋	30	津戸	32
東町7	21	西町7	26	八田	1	八田	19	下元屋	9	向陽	22
東町8	31	西町8	18	八田	2	小齊	15	浜田	40	塩の浜	11
小計	155	西町9	15	田井	61	齊宮上	12	上	23	歌木	23
中町1	3	西町10	11	県職員住宅第2	3	池田	26	郡	22	釜屋	80
中町2	15	西町11	15	県職員住宅第3	23	有木上組	14	湊	15	中里	51
中町3	19	西町12	21	県職員住宅第5	18	有木中組	11	松ヶ浦	9	美田	18
中町4	5	西町13	11	国公住宅	28	有木中里	11	西村	1	西里	19
中町5	15	西町14	11	小計	174	尼寺山	19	西村	2	森里	32
中町6	16	小計	226	諾浦	16	井奥権現原	19	伊後	33	向山	4
中町7	15	港町1	24	愛宕	21	大光寺	18	小計	226	上里	22
中町8	14	港町2	27	神原	20	クラミ口	1	飯美	36	砂子谷	23
中町9	19	港町3	18	寿満山	24	月無上	36	北中	38	大津久	8
中町10	26	港町4	28	釜釜	14	月無下	21	上南	37	上那久	47
中町11	16	港町5	18	犬来	30	島の子ハイツ	1	家	24	浜那久1	20
小計	163	港町6	19	津井	11	小計	473	竹原	22	浜那久2	23
栄町1	28	港町7	19	上飯田	16	荒尾	12	卵敷	32	油井	19
栄町2	47	港町8	15	下飯田	46	城山住宅3	2	小計	189	蔵田	11
栄町3	40	港町9	25	上飯郷	41	下西1	52	那久路	28	小計	533
栄町4	50	港町10	9	下東郷	49	下西2	45	小	53	その他	1
栄町5	24	港町11	35	小田	30	下西3	27	郡	139	合計	4,194
栄町7	36	港町12	13	神米	21	下西4	6	山田	65		
栄町8	4	港町14	44	小計	339	教職員住宅2	6	苗代田	26		
栄町9	22	港町15	23	都万目	21	西田	24	南方	70		
栄町10	3	港町16	8	近石真杉上	29	今津東	52	北方	119		
船原団地	7	港町17	25	近石真杉下	29	今津西	45	福浦	15		
小計	261	小計	350	皆市	32	岸浜	18	長尾田	7		



平成19年度

社協会費報告

平成19年度社協会費は、下記のとおりとなりました。
地域住民の皆様、各企業・団体並びに社協委員の皆様、
ご協力ありがとうございました。

福祉
社会福祉法人 隠岐の島町社会福祉協議会
TEL 08512(2)0685
FAX 08512(2)4517
E-mail info@oki-fukushi.net
URL http://www.oki-fukushi.net
No.18

会費合計 **5,605,500円** (平成19年10月15日現在。会費は随時受け付けております。)

特別会員 企業・団体 **91** 個人 **16**名 合計納入額 **1,080,000円** (敬称略、順不同)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| (株)青田建設
(有)アグリおき
(有)石橋工務所
(株)隠岐三協サッシセンター
(株)隠岐商事
(有)隠岐設備
勝部表装(有)
(有)門脇工務店
(株)金田建設
株コスモ建設コンサルタント隠岐支店
(有)酒井材木店
坂本工務店
(有)三友建設
柴木建設(株)
(株)太陽建設コンサルタント
(株)竹田組
徳畑建設(株)
(有)八光建設
(有)日野土建
文栄組
(株)平成建設
(有)マスタ
まる徳合材(株)
(有)水野工務店
(株)野村水道工業所
(株)森確設備
(有)山本工務店 | (株)吉崎工務店
(有)吉田建設
(株)渡辺工務店
宇野内科医院
(有)隠岐産機
(有)隠岐第一商事
高梨医院
つつみデンタルクリニック
堤内科医院
社会福祉法人 博愛
半田内科クリニック
社会福祉法人 わかば
(有)隠岐車輛
(株)カーテックス一畑隠岐工場
(有)門脇自動車整備工場
(有)太陽車輛
(有)中西自動車
ホンダカーズ隠岐
(有)柘植文具
(有)服部
JA 隠岐給油所
(有)西郷日石
(有)中田石油店
(有)ワカモト燃料
(有)赤沼電工
(有)安部ガス店
(株)隠岐ガス | (有)西郷マルキ
中国電力(株)隠岐営業所
(有)早川電機
金峰荘
料亭 寿
アイランドホテルしまじ
ホテル島
ホテルニューかじたに
漁業協同組合JFしまね西郷支所
(有)菊米漁業
(有)事代丸
(有)天祐丸
祐生水産(有)
ラスベガス
隠岐農業協同組合
(有)池田材木店
(株)エイトコンサルタント隠岐営業所
(株)隠岐印刷
隠岐汽船(株)
隠岐酒造(株)
(有)隠岐中酪
隠岐の島町商工会
隠岐法律事務所
協愛商事(株)
(株)クリーン
(有)経営パートナー
サンテラス(株) | 太平ビルサービス(株)隠岐営業所
ダスキン隠岐
(有)釣りキング
天神原印刷所
(株)前川商会
島根県断酒新生会隠岐支部
社会福祉法人ふれあい五箇
協同組合西郷ショッピングセンター
(有)ライフランド
秋庭 ゆみ子
井上 雅夫
大西 利明
小川 吉久
奥元 美貴男
門脇 裕
鍛 芳子
竹林 行政
佃 諭
出川 博康
藤田 俊夫
松田 和久
的射 利定
村上 勝
八幡 美恵子
吉田 義隆
和田 伸 |
|---|---|--|--|

協力会員 個人等 **145**名 合計納入額 **435,000円** (敬称略、順不同)

- | | | | | | |
|--|---|---|--|--|--|
| 赤坂 カツミ
阿波 三省
安藤 コトエ
池田 光代
池本 司朗
宇野 正
大上 一郎
大西 朝子
奥山 ハギイ
尾見 博久
長田 初枝
角脇 一夫
門脇 昭辰
金岡 弘子
河本 一美
神田 利作
岸田 マサミ | 清川 庄一
黒沢 フサ子
齊藤 進
齊藤 節子
齊藤 久子
佐藤 シズ
沢井 彰三
白川 一成
須藤 富江
高井 智恵子
高梨 清
高梨 康二
田中 和夫
筑後 一徳
千葉 ヨシ子
茶山 善博 | 鳥井 勝夫
永海 武美
福浦 あやみ
福浦 直愷
藤田 陽子
藤野 晃
船田 昇
法正 靖子
松岡 秀明
松田 新五
的地 政雄
見浦 和子
村上 克忠
村上 金春
村上 武子
村上 益子 | 村上 静夫
森口 光春
柳原 協
柳原 三千代
山岡 正美
山根 岩男
山根 末子
山根 友夫
八幡 晃二
八幡 正隆
八幡 朗
湯川 弘子
吉田 運一
吉田 倭文世
吉田 輝美
吉田 光秋
脇田 千代志 | 渡部 國彦
井上 恵美子
横山 豊栄
加藤 静子
吉井 益子
高橋 洋雄
高橋 徹
佐藤 康子
沙魚川 たきえ
坂本 順子
山本 伸枝
室山 鶴美
松田 照美
森田 秀子
真野 信子
真野 明夫 | 齊藤 愛子
齊藤 三善
大槻 寛長
嶋崎 陽子
藤野 カズ子
藤野 正見
平木 吉郎
野津 宮子
林 信子
邊田 肇
西郷町母子寡婦連絡協議会
その他1名
社協職員 48名 |
|--|---|---|--|--|--|

表彰者のご紹介

長年にわたり社会福祉に功績のあった方々が、表彰を受けられましたので、ご紹介いたします。(敬称略、順不同)

全国社会福祉協議会会長表彰

隠岐の島町民生児童委員協議会 的射 利定 (中村) 吉井 益子 (西町) 前原 栄子

島根県知事感謝状

安部 吉二郎 (那久)

島根県社会福祉協議会会長表彰

奥元 美貴男 (蛸木) 井上 恵美子 (栄町) 眞野 信子 (港町)

島根県老人クラブ連合会会長表彰

高村 順幸 (都万) 野津 徳重 (加茂) 村尾 長太郎 (下西)

島根県共同募金会会長表彰

藤原 實 (東郷)

隠岐の島町社会福祉協議会会長表彰

大槻 寛長 (栄町) 室山 鶴美 (原田) 松田 早苗 高梨 久美子 長迫 美紀 金田 和子 谷口 寿賀子 福田 京子 八島 千鶴 他3名

善意の花のコーナー

見舞返しや香典返しとして次の方より多額のご寄付をいただきました。紙上にて厚くお礼申し上げます。お寄せいただいた浄財は本町の福祉向上のために、有効に活用させていただきます。(10月15日までの受付分)

見舞御礼 (金一封)

飯美 松田 下 テルミ 様

香典御礼 (金一封)

西町 池田 良子 様

飯上 池田 新 様

上津 池田 新 様

今津 池田 新 様

東津 池田 新 様

有馬 池田 新 様

飯島 池田 新 様

飯島 池田 新 様

飯島 池田 新 様

飯島 池田 新 様

公民館 コーナー

五箇公民館

地域の安全運転に
感謝と祈りを込めて！
五箇中学校生徒会

秋の交通安全週間（9月21日～30日）の早朝、五箇中学校生徒会の皆さんが、五箇市内の幹線道において



五箇子ども見守り隊にも感謝！



安全運転に祈りを込めて！

自分たちの作った横断幕で交通安全を呼びかけました。

横断幕は、「安全運転に心がけて！」と「見守り隊ありがとう！」の2枚。

この活動は、交通弱者の子ども達やお年寄りに、日頃から気を配って安全運転をしてくださっている地域の運転者や、安全・安心活動を実施している五箇子ども見守り隊の皆さんに感謝と祈りの気持ちを表したものです。

朝の微笑ましい光景に、行き交う車の運転者からは温かい視線が向けられ、また、気を引き締め直してハンドルを握っておられる様子でした。

西郷公民館

あけぼの教室 島外研修旅行

10月3日(水)～4日(木)の日程で、『第5回あけぼの教室』を開催しました。今回は旬を迎えている石見銀山・古代出雲歴史博物館を中心に研修を行いました。

1日目は、今年7月に世界遺産に登録された石見銀山に行き、龍源寺間歩・五百羅漢・銀山の歴史ある古い町並みなどを見学。平日にもかかわらず、大勢の観光客で賑わっていました。

2日目は、出雲大社から古代出雲歴史博物館・島根ワイナリー・松江



石見銀山を散策



全員で集合写真

フォーゲルパークと見て回りました。

出雲大社では拝殿・本殿・神楽殿と回り、参加者はそれぞれ思いの願いに手を合わせていました。古代出雲歴史博物館は出雲大社のすぐ近くにあり、今年の3月にオープンしたばかりの新しい施設です。島根ワイナリーではワイン・ぶどうジュースの試飲を楽しみ、松江フォーゲルパークでは珍しい鳥や花を観賞しました。

平均年齢70才の皆さんですが1泊2日の研修旅行を元気に楽しく終えることが出来ました。

あけぼの教室では年間10講座の教室を開催しており、残りあと5講座の開催を予定しています。

いつで・隠岐 お知らせ コーナー

国の教育ローンのご案内

- 内容 入学金、授業料、教科書代、アパートの敷金・家賃など入学時や在学中の資金を融資
- 対象 融資対象の学校に入学・在学する学生の保護者で、世帯収入が990万円（事業所得者は770万円）以内の人
- 融資金額 1人200万円以内
- 利率 2・5%
- 返済期間 10年以内
- 返済方法 毎月元利均等払（在学期間の元金措置、ボーナス時増額返済も可能）
- 申込・問い合わせ 国民生活金融公庫松江支店（電話 0852-23-2651）

地域に活力を！

自治総合センター助成事業

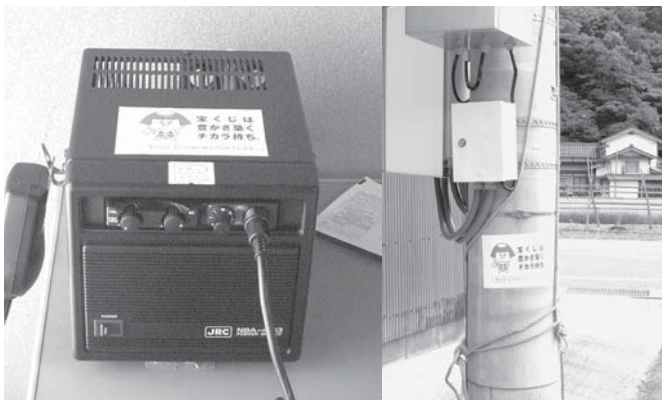
隠岐の島町では、平成18年度に財団法人「自治総合センター」の助成を受け、下記のとおり事業を実施しました。この事業は、宝くじの普及広報を目的とし、コミュニティの健全な発展を図るため、コミュニティ組織等が実施する施設や設備に対して補助を行うものです。

また、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指しています。

今後、各地区では地域の活性化を図り、活力ある地域づくりを目指します。

平成19年10月19日改正
島根県最低賃金
621円
詳しいことは、島根労働局労働基準部賃金室（電話 0852-31-1158）または、最寄りの労働基準監督署にお問い合わせ下さい。

1. 一般コミュニティ助成事業
 - 1) 代地区：無線式区長放送設備整備
 - 2) 苗代田地区：無線式区長放送設備整備
 - 3) 福浦地区：無線式区長放送設備整備
 - 4) 長尾田地区：無線式区長放送設備整備
 - 5) 久見地区：無線式区長放送設備整備
 - 6) 金屋地区：イベント用備品整備
 - 7) 山田地区：集会所備品整備
2. 青少年健全育成助成事業
 - 1) 隠岐の島自然満喫チャレンジキャンプ



1.代地区：無線式区長放送設備整備



7.山田地区：集会所備品整備



2.苗代田地区(左)、3.福浦地区(右)：無線式区長放送設備整備

お食事・遊覧船 中村海水浴場前

さざえ村

TEL 4-0611

お食事メニュー

- ・さざえ丼
- ・さざえカレー
- ・さざえのつぼ焼きなど

営業時間 11:00~15:00くらいまで

定休日 毎週火曜日

隠岐の島で、FOMAエリアがさらに拡大！海上もしっかり充実！

犬来周辺・釜周辺・那久周辺・三度周辺エリア拡大！
飯田周辺・東郷周辺・東町周辺品質向上！

※サービスエリア内であっても、一部電波の届かない場所ではご利用頂けない場合があります。詳しくは店頭スタッフまでお問い合わせ下さい。

☎ 0120-075445 営業時間/午前10時~午後7時 定休日/火曜日

ドコモショップ 隠岐店

〒685-0015 隠岐の島町港町塩口24-9 NITF西日本隠岐ビル1階

軽食・喫茶 隠岐空港

ライトハウス

チャンポン・ラーメンが好評です！

営業時間 AM9:00~PM7:00 (オーダーストップPM7:00)

定休日・・・第1・第3月曜日 (月曜日が祝日の場合は営業致します。その場合、火曜日が休業となります。)

TEL 2-7001 岬町 隠岐空港ターミナルビル内

★ 空港からの眺めも素敵ですよ ★

a07-S0035

2006年携帯電話契約純増 No.1

携帯の調子が悪い
料金か思ったより高い
その他携帯電話でわからない事など

お気軽に auプロスタッフに ご相談ください!!

au端末の修理など、アフターサービスができるのは当店だけ！

auショップ 隠岐 隠岐の島町原田1501-4 お問い合わせは ☎ 2-0220

ゆったりとした保育室で 一人ひとりを大切にしたい保育をします

保育の特徴

- ・年齢別保育のクラス (発達の保障、遊びの広がり)
- ・おいしく、楽しい食事の提供 (除去食、離乳食の充実)
- ・オゾン発生装置を利用し、清潔で爽やかな環境 (感染症を防ぎます)

園児募集 (予約受付中) 電話 2-0129

隠岐の島町下西吉賀下

隠岐共生学園 第二保育所 夜間保育所

隠岐の島町行事予定11月

ピックアップ

隠岐乃國伝統芸能祭

と き：11月25日(日)
と ころ：隠岐島文化会館

復活公演となる隠岐国分寺蓮華会舞をはじめ、西村、久見、東郷、今津の神楽保存会など、隠岐の伝統芸能が一堂に会します。入場無料。

西郷公民館文化祭

と き：11月3日(土)・4日(日)
と ころ：隠岐島文化会館

2日間にわたって行われる恒例の文化祭です。作品展示や文化グループ発表会、また共催事業としてしまね映画祭やロシア民謡コンサートなども行われます。

各種相談窓口 お気軽にご相談ください!

- 生活保護相談・母子相談
隠岐の島町福祉事務所
Tel 2-8561 平日8:30~17:00
- 児童相談
隠岐の島町子育て支援室
Tel 2-8577 平日8:30~17:00
- 保健所相談窓口
隠岐保健所 Tel 2-9701
- 島根いのちの電話
社会福祉法人島根いのちの電話事務局
Tel 0852-32-5985 毎日 9:00~22:00
- 警察の相談窓口電話
被害者相談 Tel 0120-556-491
悪質商法 Tel 0852-27-4649
性犯罪 Tel 0120-110-267
ストーカー Tel 0852-24-9110
- 隠岐法律相談センター予約受付
Tel 0852-21-3450
※前日17:00までに予約が0件の場合は開催しませんのでご了承ください。

今、話題!の光触媒リフォーム

こんな壁紙(クズ)ありませんか?
●タバコのヤニで黄ばんだ壁紙
●落書きや経年劣化で汚れた壁紙

↓
新品同様! ピカピカに生まれ変わります。

気になるお値段は・・・
6帖のお部屋 通常40,000円 → **25,000円**(税込)
8帖のお部屋 通常50,000円 → **35,000円**(税込)
10帖のお部屋 通常60,000円 → **45,000円**(税込)

※好評につき、前月のお値段据え置きまでご提供です。

お問い合わせは今すぐ!! ACCS®アックス光触媒システム正規施工店
TEL 2-3719 朝日砕石 担当 重 栢 まで
e-mail info@asahi148.com URL http://asahi148.com
ホームページには施工前、施工後の写真を掲載しています。

1日	木
2日	金
3日	土 文化の日 岬ふれあいまつり 10:00~14:00(みんなの作業所) 西郷公民館文化祭 10:00~(文化会館)~4日まで
4日	日 ロシア民謡コンサート 14:00~(文化会館前特設ステージ)
5日	月 図書館休館日
6日	火
7日	水
8日	木 年金相談 13:00~16:00(ふれあいセンター)
9日	金 年金相談 9:00~12:00(ふれあいセンター) 秋の全国火災予防運動~15日まで
10日	土
11日	日 第59回全隠岐駅伝競走大会 8:30~(海首里前、水若酢神社前スタート)
12日	月 図書館休館日
13日	火
14日	水
15日	木
16日	金
17日	土 隠岐養護まつり 10:00~15:00(隠岐養護学校)
18日	日 防災講演会 10:00~12:00(文化会館) 図書館休館日 裁判員制度説明会 13:00~16:00(文化会館)
19日	月 図書館休館日
20日	火
21日	水
22日	木 隠岐法律相談センター 13:00~15:00(文化会館)※要予約
23日	金 勤労感謝の日 いきいき祭・どんと祭 9:20~15:00(五箇生涯学習センター前) 図書館休館日
24日	土
25日	日 隠岐乃國伝統芸能祭 13:00~(文化会館) 第2回隠岐の島町水泳競技会 9:30~(温水プール)
26日	月 図書館休館日
27日	火
28日	水
29日	木 確かな学力育成のための実践研究事業研究発表会 13:00~16:10(西中、西小、大久小、飯田小~文化会館)
30日	金

広告掲載は随時募集しています。町外7,000円、町内6,000円(1回1枠)年間契約なら15%割引。掲載希望月の5日め切。広告掲載をご希望の方は、隠岐の島町役場総務課広報広聴係(2-2111)までご連絡ください。

みなさんご存知のコウノリ「幸」。一昨年10月に飛来してからこの10月で定住2周年を迎えました。現在は重栖干拓地付近で過ごすことが多いようです。これからもできるだけ長くとどまって欲しいものです。



祝 2周年

今年最後の本場所 一夜嶽牛突大会

隠岐牛突きの本場所千秋楽となる一夜嶽牛突大会が、10月13日(土)開催されました。

今年の牛突き本場所は、9月1日の八朔大会が8月末の豪雨災害を受けて中止となったため、この一夜嶽大会と8月15日に開催された夏場所大会の2大会となりました。

この日は引き分け4番、勝負2番の計6番の取組があり、観戦に訪れた人たちは大きな声で声援を送りながら、久しぶりの牛突きを楽しんでいました。



4つの足を一杯に踏ん張って角を突き合わせます

一・月・一・話

「偽」という漢字は「人の為」と書きま
すが、意味は「人が為す」の方で「つくり
ごと」、つまり意図を持って不自然にでっ
ち上げることを表しているそうです。

あらゆる情報があふれる現代社会では、
時として偽物が本物よりもてはやされま
す。偽物は「つくりごと」であるがゆえに
巧妙に計算されていて、魅力的に映るよう
にできているからです。インターネットや
放送技術の発達で都市と地方の情報格差は
縮まりましたが、同時にこのような「魅力
的な偽物」にふれる機会も増えました。

私たちの隠岐の島町には、歴史、自然
伝統文化、その他にも「つくりごと」では
ないたくさん「本物」があります。毎日
のように押し寄せる情報の波の中で、身近
にあるはずの「本物」に目を向ける機会は
少なくなりがちですが、最後に人の心を動
かすのは「きらびやかな偽物」ではなく、
やはり重みを持った「本物」です。

情報過多で確かなものが見えにくい時
代だからこそ、「本物」はいつそう得がた
く輝いています。この広報誌でもそんな「本
物」の魅力をできるだけだけお伝えしていけ
ばと思います。
(安)



総合誌隠岐の島 11月号

(通算第37号)

編集・発行

隠岐の島町役場総務課広報広聴係

〒685-8585

島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地

TEL (08512)2-2111 (代表)

FAX (08512)2-6005

表紙題字 脇田 泰造氏 (下西)